

# 玉木雄一郎新代表就任あいさつ

ただいま皆様に出選をいただきました玉木雄一郎です。

まず御礼を申し上げたいと思います。

まずは、この間ともに戦った津村さん、本当にありがとうございました。そして津村さんを支え応援していただいた皆さんにも、あわせて感謝を申し上げたいと思います。

私たち国民民主党が一体何を指すのか。この代表選挙の中でガチンコの政策議論を行う中で、幾つか国民の皆さんに伝わったことも多かったと思います。その意味では、この戦いをともに進める、その戦友である津村啓介さんに改めて感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

そしてあわせて、きょうは大変に足元が悪い中、またお忙しい中、多くの皆様にも足を運んでいただきました。特に6名の在京の大使の皆様を初め外交団の皆様にも足を運んでいただきました。心から感謝を申し上げたいと思います。

そして、各種団体の皆様にもこうして多くの方に足を運んでいただきましたこと、あわせて感謝を申し上げたいと思います。

そしてもう一人、感謝を申し上げたい方がいらっしゃいます。大塚耕平共同代表であります。

この間、昨年の衆議院選挙以来、さまざまなことがあり、苦しい中で組織をまとめ、そして5月7日の国民民主党の結党に至りました。この間の共同代表をともに務めてきた大塚代表には人に言えない苦労もたくさんあったと思いますし、そんな中で忍耐強くこの党をまとめ、まさに国民生活と民主主義を守るためにこの党を立ち上げた、この大塚代表の思いはしっかりと引き継いでいきたいと思っております。

もう一つ。きょうも多くの自治体議員の皆さんがお越しですが、大塚代表はこれまで、自治体議員の皆さん、そして地方組織の皆さんに、本当にも仲間なんだという思いで、十分な配慮と、そして仲間意識を醸成するための努力をされてきました。地域を、地方を大切に。大塚代表がこれまで育ててきたこの大きな方針はしっかりと受け継ぎ拡充・拡大させていきたい。そのことを改めてお誓い申し上げたいと思います。

この選挙の期間中、長崎県を訪問しました。その際、三菱重工長崎造船所を訪れて、さまざまな歴史を学ばせていただきました。皆さん覚えていらっしゃるでしょうか、平成14年、ダイヤモンドプリンセスという完成間近の建造中の巨型客船が火災事故に遭って、そして大きな損害を受けた、あの事件です。その後あの船がどうなったか、皆さんご存じでしょうか。実は、被害を受けた、火災があった上部船体の半分以上を取り除き、削除し、そして全く新しく作り変えて、それをしっかりと依頼主のヨーロッパの船会社に届けたのです。私はその話を知りませんでした。大きな火事で大変だなど、お金がかかったなというふうに思いました。ただ、これを完成するためには一人ひとりの従業員に至るまで自分たちの責任を

全うしようといって、全員がチームワークで力を合わせて、この船を予定どおりしっかりと完成させて引き渡したそうです。引き渡すその進水式の際には、従業員一人ひとりが涙を流しながらこの進水を見送ったそうです。

どんな組織にも困難があります。しかし、その困難を乗り越えていくのは、強い意思と、そしてチームワークだと思っています。皆さん、力をかけてください。

先ほど津村さんからも提言があったように、私たちの置かれている環境は大変厳しいものがあります。きょうから力を合わせて、全力で党勢の拡大、そして私たちがこの国の政治には必要なんだと、そのことを国民の皆さんにしっかりと訴えていきたいと思えます。

私たちはできます。なぜなら、いろいろなことを皆さんも言われてここに来たとおもいます。でも、私は信じています。私たちが、最も筋を通した人たちの集まりだと。

だからこそ、力を合わせて、国民のための政治をともにつくっていかうではありませんか。その先頭に立って全力で取り組みますので、皆さん、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ありがとうございました。